

新型コロナ対応 教育旅行用

高天ヶ原ホテル

厚生労働省、長野県宿泊施設ガイドブックを参考に作成

基本原則と各エリア・場面の共通事項

①基本原則

- ・従業員と宿泊客及び宿泊客同士の接触をできるだけ避け、接触場面においては対人距離（できるだけ 2 mを目安に（最低 1 m））を確保する
- ・感染防止のための宿泊客の整理（チェックイン・アウト時に密にならないように対応）
- ・ロビー、大浴場、食事処・レストラン等、多くの宿泊客が同時に利用するパブリックスペースでの感染防止
- ・入口及び施設内の手指の消毒設備の設置
- ・マスクの着用（従業員及び宿泊者・入館者に対する周知）
- ・施設及び客室の換気
- ・施設内の定期的な消毒
- ・宿泊客への定期的な手洗い・消毒の要請
- ・従業員の毎日の体温測定、健康チェック

②各エリア・場面の共通事項

- ・他人と共用する物品や手が頻繁に触れる箇所が最小限になるよう配慮する
- ・不特定多数の手が触れる場所を定期的に消毒する
- ・手や口が触れるようなもの（コップ、箸など）は、適切に洗浄及び消毒する又は使い捨てにする
 - など 特段の対応を図る
- ・人と人が対面する場所は、距離（できるだけ 2 mを目安に（最低 1 m））を保つ又はアクリル板・透明ビニールカーテンなどで飛沫感染を防止する
- ・ユニフォームや衣服はこまめに洗濯する
- ・手洗いや手指消毒の徹底を固る
- ・宿泊客や従業員がいつでも使えるようにアルコール液を施設内（客室、風呂、共用トイレ等）に設置
- ・宿泊客、従業員の中に無症状感染者がいる可能性があることを踏まえて、感染防止策を取る

宿泊受け入れに際し事前に確認していただくこと

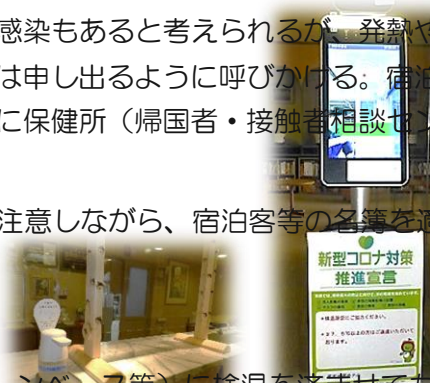
発熱等の症状出現時に保護者が（自家用車で）迎えに来る等、帰宅させる方法等について検討されているか？

医療機関受診が必要な場合の移動手段・付き添いについて検討されているか？

* 指定病院にてコロナ感染が確認された場合10日～15日間の入院のリスク有

*** 発熱、倦怠感など新型コロナウイルス症状の疑いがある場合、保護者様のお迎えの対応をお願い致します。**

■入館時（チェックイン）

- 新型コロナウイルスに関しては、発症していない人からの感染もあると考えられるが、発熱や軽度であっても咳・咽頭痛、けん怠感などの症状がある人は申し出るように呼びかける。宿泊客から申し出があった場合は、同意を得た上で、速やかに保健所（帰国者・接触者相談センター）へ連絡し、その指示に従う
 - 万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取扱に十分注意しながら、宿泊客等の名簿を適正に管理する
- 
- 団体様には入込前（最終休憩場所のドライプインやチェーンベース等）に検温を済ませてもらい、ホテルに入館
 - 玄関に【AI検温モニター設置（1人用）】
 - 到着時に団体責任者様または旅行会社から検温リストをフロントに提出
 - ロビー内での混雑を避けるため、バス降車時に車内にて予め手指の消毒をしてから入館をお願いする 号車毎に消毒スプレーの用意は可能。
 - 全号車が一齐に降車されると玄関、ロビー、階段が大変混雑するため、号車ごとに時間差をつけて降車いただくか時差をつけて到着
 - マスク着用をお願い 【看板等設置し案内・着用必須】
 - フロントデスクの亚克力板や透明ビニールカーテン等での遮蔽
 - ルームキーの受渡に関する配慮 ⇒【詳細：受け渡しの度、消毒】
 - 団体到着及び退館時に密集を避ける配慮⇒【詳細：クラスごと、班ごと等】

■送迎時

- 送迎車の運転席と後部座席の間にはビニールシート等で仕切りを設置
- 乗車の際に手指の消毒とマスクの着用を依頼する
- 感染が発生した場合は、ホテル専用車でなく救急車又は自家用車をご利用

■チェックイン

- フロントデスク、筆記具等の頻繁な清拭消毒

（館内・客室案内）

- 従業員による説明ではなく、団体様・旅行会社（しおり）の文書を通じてご案内に代える

（ルームキーの受渡し）

- 全館貸切の場合、基本的にルームキーの使用はしないよう依頼。
- ルームキーを使用される場合、滞在中はフロントでの預かりは行わず、旅行会社または団体様にて管理
- 返却されたルームキーの消毒徹底

（貴重品袋の受渡し）

- 基本的にお客様での管理・受け渡しをお願いし、従業員と個々の接触は最小限にとどめる
- ホテル専用貴重品袋やキーが返却された場合は消毒徹底又はクリーニング

■客室

- 客室ドアノブの消毒 ⇒ 【チェックイン前+それ以降も定期的】

客室内の消毒 ※チェックイン前に消毒を実施している箇所

- ルームキー テレビリモコン
- テーブル 椅子（座椅子含む） 照明スイッチ
- スタンド 金庫 ドライヤー 洗面台・蛇口
- コップ スリッパ バスルーム ハンガー
- その他（ノブ等 手の触れる箇所）

（部屋の備品への接触）

- 各階フロアでの麦茶タンクでの提供は依頼があるところだけ用意。（紙コップ利用）
- 使用済アメニティは廃棄
- 館内は使い捨てスリッパの利用を推奨（有料@100円別）。当館のスリッパを利用する場合は消毒済みを提供しお客様で管理（*持参したビニール袋に入れ個々で管理している学校様があります）
- 各部屋アルコール消毒液・手洗い石鹸・うがい用使い捨て紙コップの用意有

（その他）

- 布団引きは各自で行う
- シーツ交換日には新しいシーツ、枕カバーを各階廊下へ取りに来る（混雑を避けるため、部屋の代表者に人数分取りにきてもらうことが望ましい）
使用済のシーツ・枕カバーは廊下等に出さず出発日まで部屋にまとめて置いておくチェックアウト時のお願いはフロントで別途案内します
- 滞在期間中、客室係は清掃に入りません
- 部屋のごみは、廊下のゴミ箱に分別して処分してください
- 冷蔵庫への飲み物入れは行いませんので、必要な場合は売店または自動販売機でお求めください。

- チェックアウト後庫内に残っている飲料・食品は衛生上すべて破棄
- 客室換気 ⇒ 【 清掃時 ・ 滞在時も換気可能 ・ 客室の窓開け可 】
一定時間ごとに窓をあけ換気をしていただく（その際、廊下のドアを開けるとより効果的）
- 客室内の密集を避ける配慮 ⇒可能な場合内容【詳細：部屋人数の配慮 学校様判断 】

■大浴場

- 大浴場の密集を避ける配慮⇒【詳細： クラスごと・班ごと等 学校様判断 】
- スリッパはビニール袋に入れて各自管理
- （更衣室）** 空気清浄機の設置有
- 大浴場のドアノブの消毒 ⇒ 【頻度： 定期的 】
- 大浴場脱衣所の換気 ⇒ 【 清掃時に一定時間 ・ 利用時も定期的 】
- 脱衣室内の設備・備品を清拭消毒、ロッカー内部も清拭消毒
- 浴場での貸しタオルは中止、客室からタオルを持参（団体様によっては各自用意したものを利用）
ドライヤーは大浴場には設置せず各部屋に1 台ご用意

（浴室内）

- 大浴場浴槽の換気 ⇒ 【 清掃時に一定時間 ・ 利用時も定期的 】
- 浴室、浴槽内における対人距離の確保の要請
- 浴室、浴槽内における会話を控えていただく

（浴場清掃）

- 浴室内の設備・備品を清拭消毒
- 使用済みタオルは密閉保管し、洗濯・消毒.
- 浴槽水等の消毒の徹底

■アルコール消毒液の設置箇所について

- 玄関・出入口
- フロント
- パブリックスペースのトイレ
- エレベーターホール
- 客室
- 食事会場入口
- 大浴場
- その他【設置箇所：各階 廊下 】



■館内設備の消毒や換気、密集を避ける対応等の状況について

- エレベーターボタンの消毒 ⇒【頻度： 定期的 】
- 生徒様の館内移動はエレベーターを使用せず階段をご利用
- エレベーター内が過密状態にならないよう乗車人数を制限（表示案内）
- その他館内の密集を避ける配慮
- 階段の手すりの消毒⇒【頻度： 定期的 】
- ロビー周りのソファ・テーブル等 ⇒【頻度： 定期的 】
- 自動販売機のボタン類⇒【頻度： 定期的 】

パブリックトイレの対応

- ペーパータオルの用意
- 蓋を閉めて流すよう注意喚起
- ハンドドライヤー使用停止

客室トイレの対応

- 蓋を閉めて流すよう注意喚起

■食事提供時の配慮について

- 食事会場の消毒 ⇒【 利用前必ず ・ 利用前+それ以降も定期的 ・ 数か所に消毒スプレーの設置 】
 - 会場の換気 ⇒ 【 清掃時一定時間 ・ 利用時も換気可能 ・ 空調対応 】
 - マスク着用のお願ひ ⇒【 看板等設置し案内（食事開始までマスク着用のお願ひ）】
 - 密集を避ける配席の配慮 ⇒【詳細： 席表に余裕を 学校様判断 】
 - セットメニュー対応【夕食 ・ 朝食】
- *時間差対応（クラスごと等）可能

バイクンクの場合の対応について

現時点で、バイクンク対応は不可

バイキング時の配慮【トングの定期消毒・マスク・使い捨て手袋の着用・スタッフによる取り分け】

■その他教育旅行団体への配慮について

- 班長会議実施に際して密集を避ける配慮⇒【詳細：会場の分散等 学校様判断】
- 館内の集合時における密集を避ける配慮⇒【詳細：会場の分散等 学校様判断】
- 売店やお土産購入への配慮⇒【詳細：クラス別・男女別等】
- レジ前アクリル板や透明ビニールカーテン等での遮蔽

教育旅行団体のための感染対策として提供可能な備品

- マスク
- 消毒液
- 体温計(貸出)
- 非接触体温計(貸出)
- ビニール手袋
- その他：

提供条件等：

*マスク・使い捨て手袋⇒有料(要予約 数量に限るがあるためご要望に応えられない場合があります。)

いずれも数に限りがあるため、学校様でも準備をお願いします。

■従業員の対応について

- 出勤前の体調確認の実施
- 従業員の毎日の体温測定(発熱時は出勤停止)
- 勤務中の発熱有無や体調悪化の確認
- 接客時のマスクの着用
- 従業員用共有スペース(事務所・休憩室等)でのマスク着用を徹底
- アルコール消毒の徹底

■感染疑いが出た場合の初動対応について

* 連絡先保健所/帰国者・接触者相談センター【別紙】

- 速やかな連絡体制の構築

北信保健所 24時間対応 ☎0269-62-6104
長野市保健所 平日8:30~17:15 ☎026-226-9964
夜間・休日 ☎026-226-4911

■その他

長野県 宿泊施設用 {新型コロナウイルス感染症対応 ガイドブック} に則り対応

(3) 宿泊客の感染疑いの際の対応

- ・万一、発熱や呼吸困難、けん怠感など、感染の疑われる宿泊客がいる場合、客室内で待機し、マスク着用をお願いし、外に出ないようにお願いする(同行者も同様)
- ・事前に他の宿泊客と区分して待機する部屋等を決めておく
- ・食事も客室にお届けし他の宿泊客との接触を避ける。その宿泊客と対応するスタッフも限定する。

対応時にはマスクを着用する

- 保健所の「帰国者・接触者相談センター」に連絡し、感染の疑いのある宿泊客の状況や症状を伝え、その後は保健所からの指示に従う
- 当日の宿泊者名簿を確認し、保健所への提出に備える
- 館内の他の宿泊客への情報提供は、保健所の指示に従う。